

TOTTORI BANK REPORT

鳥取銀行 ディスクロージャー誌

2020

Creating Shared Value

編集 鳥取銀行経営統括部

〒680-8686 鳥取市永楽温泉町171
TEL 0857-22-8181 (代)
<https://www.tottoribank.co.jp>



本冊子は環境保全
のため植物油インキ
で印刷しています。

会社概要 (2020年3月31日現在)

本店所在地	鳥取市永楽温泉町171番地	従業員数	685人
前身銀行設立	1921年12月15日	総資産	1兆31億円
創立	1949年10月1日	預金	9,346億円
資本金	90億円	貸出金	7,786億円
店舗数	65カ店：県内53カ店、県外12カ店 (1事務所)		

沿革

1921年12月	株式会社鳥取貯蓄銀行設立 (前身銀行)	1996年12月	大阪証券取引所市場第2部、 広島証券取引所へ同時上場
1948年12月	普通銀行に目的を変更し、 株式会社因伯銀行と改称	1997年 6月	とっとりキャピタル株式会社設立
1949年10月	鳥取信用組合の営業を譲り受け、 株式会社鳥取銀行を創立 (初代頭取 吉村哲三)	1997年12月	八村輝夫 会長就任、 第6代頭取 安藤 賢 就任
1951年 6月	第2代頭取 谷口源十郎 就任	1998年 9月	大阪証券取引所市場第1部銘柄指定
1952年 4月	鳥取大火により本店など3カ店焼失	2000年 3月	東京証券取引所市場第1部へ上場
1953年11月	旧本店竣工	2000年12月	株式会社バンク・コンピュータ・ サービス設立
1961年11月	谷口源十郎 会長就任、 第3代頭取 八村信三 就任	2001年 5月	泉州銀行とシステム共同化開始
1974年10月	鳥取県信用組合を合併	2005年 6月	安藤 賢 会長就任、 第7代頭取 稲垣 滋 就任
1980年 6月	八村信三 会長就任、 第4代頭取 田川孝治 就任	2010年 6月	中谷浩輔 会長就任、 第8代頭取 宮崎正彦 就任
1984年10月	とりぎんリース株式会社設立	2012年 5月	地銀共同センターへシステム移行
1987年 6月	第5代頭取 八村輝夫 就任	2014年 9月	鳥銀ビジネスサービス株式会社清算
1988年 9月	鳥銀ビジネスサービス株式会社設立	2015年 7月	株式会社バンク・コンピュータ・ サービス清算
1990年 6月	株式会社とりぎんカードサービス設立	2016年 6月	宮崎正彦 会長就任、 第9代頭取 平井耕司 就任
1990年12月	新本店完成、移転オープン		

CONTENTS

沿革	表紙裏	従業員への取組み	P20
ごあいさつ・中期経営計画	P1	株主さまへの取組み	P21
ESG/SDGs マップ	P2	とりぎんの概要	P22
とりぎんの「いま」(2019年度決算のご報告)	P4	法令等遵守(コンプライアンス)態勢	P28
個人のお客さまへの取組み	P7	リスク管理体制	P29
法人のお客さまへの取組み	P11	お客さま保護への取組み	P32
新型コロナウイルス感染症に関する取組み	P17	お客さまの安全のために	P33
地方創生の取組み	P18	鳥取銀行の業績	P34
CSRの取組み	P19		

● ごあいさつ

平素より私ども鳥取銀行に対しまして格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。2019年度の国内経済は、世界経済の減速を背景に輸出や生産活動が弱含んだ一方で、内需の堅調さと雇用・所得環境の改善を主因に、年内は緩やかな回復基調が続きました。しかし、年明けから流行した新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、景気にも大きな影響が出ているなど、今後も状況を注視していく必要があります。

次に金融市場では、緩和的環境のもと日経平均株価は一時2万4千円台まで上昇しましたが、「コロナショック」を受け3月中旬には1万6千円台まで急落しました。その後、世界各国の金融財政政策を背景に、年度末には1万8千円台後半まで回復したものの、依然として不安定な相場環境が続いています。また、政府は、新型コロナウイルスの影響により売上が減少した事業者等に対する資金繰り支援として、実質無利子・無担保の融資を導入したほか、事業継続のための給付金等の支援策を打ち出しましたが、中小企業や小規模事業者を中心に倒産の増加が懸念されるなど、予断を許さない状況となっています。

このような環境の下、当行は中期経営計画「NEXT VALUE」に取り組んでおります。「営業力強化」と「生産性向上」の両立により「収益力の強化」を図るとともに、「顧客本位」のビジネスモデルを実践することにより、「未来への変革に挑み、お客さま・地域との共通価値を創造する銀行」を目指してまいります。

今後とも皆さまの信頼とご期待にお応えできるよう全役職員が一丸となって努力してまいりますので、一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



取締役頭取 平井 耕司

2020年7月

中期経営計画

〈計画期間〉
2018年4月～
2021年3月

ネクストバリュー NEXT VALUE

～お客さま・地域との共通価値の創造～

目指す姿

未来への変革に挑み、お客さま・地域との共通価値を創造(CSV)^{*}する銀行
※ CSV: Creating Shared Value

基本方針

- 地元への積極的な資金供給による地域経済の活性化
- 本業支援とコンサルティングを通じたお客さま本位の業務運営

● 基本戦略

営業力強化戦略

法人営業	課題解決や本業支援を通じたお取引先の企業価値向上
個人営業	お客さま本位の業務運営と効率的なリテール営業の実践
地方創生	地域の活力を創造する地方創生の推進
FinTech	外部連携の強化やデジタルイノベーション技術の活用により顧客利便性を向上

生産性向上戦略

業務効率化	従来の「やり方」や前例踏襲の「考え方」から脱却して生産性を向上
店舗再整備	マーケットや環境変化を踏まえたチャネル最適化と経営資源の再配分
働き方改革	限られた時間の中で成果をあげる創意工夫、働きやすく、働きがいのある職場へ

経営力強化戦略

市場運用	総合損益を重視し、柔軟にポジションをコントロール
コンプライアンス	強固なコンプライアンス態勢の維持・向上
リスク管理	リスク管理体制の高度化
ガバナンス	企業価値の向上へ向けたガバナンス体制の充実・強化

● 計数目標

2020年度	
中小企業向け貸出金残高	2,500億円
投資信託残高	435億円
非金利収益比率 [*]	12.6%
当期純利益	7億円程度

※非金利収益比率＝役員取引等利益÷(業務粗利益－国債等債券関係損益)